

佐解協第 12 号  
令和7年5月8日

佐賀県知事 山 口 祥 義 様

佐賀県唐津市栄町2588番地11  
一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会  
理 事 長 落 合 裕 二

佐賀県解放会館の管理運営業務実施報告書の提出について

令和4年3月25日に締結した、「佐賀県解放会館の管理運営に関する協定書」第17条の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務の実施状況
2. 佐賀県解放会館の利用状況（利用者数、利用拒否等の件数、その理由等）
3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績



## 1. 管理運営業務の実施状況

### (1) 施設の運営に関する業務

#### 1) 啓発資料の展示

- ① 玄関ロビーを利用して、人権パネル展示を行なっている。(常時)
- ② 玄関ロビーに、人権(同和)問題に関する資料・パンフレットを持ち帰り学習していただくために用意している。
- ③ テレビ・プレーヤー(DVD・ビデオ)を、学習室(2階)に設置し、視聴覚教材をいつでも観られるように準備している。
- ④ 人権啓発DVD貸出数: 4回、延べ4本。貸出先は、唐津市教委、唐津市立小中学校である。

※ 玄関ロビーやトイレの一般開放により、啓発展示資料をより多くの人に見てもらう機会を増やしている。

#### 2) 会議室・学習室・相談室の利用

- 佐賀部落解放研究所(監査・事務指導)
- 部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委員会(事務局会議・監査)
- 部落解放同盟佐賀県連合会(会議・研修会・映画上映会・監査・事務指導)
- 唐津人権擁護委員協議会(男女参画部会会議・子どもの人権対策部会会議・人権作文審査)
- 一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会(会議・研修会・事務指導・工事関係者会議)
- 唐松退職校長会(会議・研修)
- 佐賀県住宅建築課(工事関係者会議・検査)
- 佐賀県人権・同和対策課(改修工事現場引き渡し)
- 唐津民主商工会(集会)
- はなみずき会(音楽サークル活動)

#### 3) 主催事業(佐賀県解放会館 りぶず を会場とした啓発関係事業)

同和問題をはじめとする、あらゆる差別をなくすための啓発事業を、一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会主催事業として、次のように実施した。

- |               |                           |
|---------------|---------------------------|
| ① 同和問題県民対象研修会 | 7月12日開催(参加者数: 218名)       |
| ② 差別の現実に学ぶ研修会 | 11月6日開催(参加者数: 203名)       |
| ③ 同和問題集中講座    | 1月17日開催(参加者数: 167名)       |
| ④ 市町同和対策担当課長会 | 4月15日(全市町)、11月12日(担当市町)開催 |
| ⑤ 啓発協力員会連絡会   | 7月2日、12月10日、3月11日開催       |

#### 4) 広報業務

会議室利用促進を図るため、唐津人権擁護委員協議会、唐松地区退職校長会、唐津地区校長会、唐津地区教頭会の会議に出向き、会館パンフレット(改訂版)を用いて、ホームページを活用したスマホ・パソコンからの会議室オンライン予約について紹介した。

また、上記団体や会議室利用者に向けて、リニューアルしたホームページでは、人権・同和問題に関する啓発事業や書籍・DVD貸出の紹介などもしていることを伝えた。

従来通り、「お知らせ」・「人権・同和問題『学び』」コーナーで、人権・同和問題に関する資料や行事案内等、関係機関行事などの紹介もしている。

## (2) 施設の維持・管理に関する業務

### 1) 建物管理

#### ① 清掃業務委託

内 容	数量	単価 (円)	金額 (円)
1. 日常業務清掃 1 (月 8 回、日 4 時間)	12ヶ月	46,400	556,800
2. 日常業務清掃 2 (月 1 回)	12ヶ月	1,600	19,200
3. 定期清掃			
① 床清掃	1回		214,400
② 窓清掃	1回		48,180
※ 8/30台風休調整			-6,380
消費税 (10%)			83,220
合 計			915,420

#### ② 警備業務委託 (月当初に、前月分警備報告書提出)

警備方法は、機械警備 (1 階：各部屋、2 階：部落解放同盟佐賀県連合会事務室・役員室・佐賀部落解放研究所事務室・学習室・3 階：廊下) を、センサーによる警備で行い、センサー作動の場合は警備員が出動、巡回する。異常がない場合は、作動出動報告の提出により確認する。(※ 緊急事態発生の場合は、緊急連絡簿により関係者へ連絡)  
年間警備委託契約料は、4 0 9, 0 0 0 円 (月払/消費税込：34,100 円)

#### ③ 一般廃棄物収集委託

佐賀県解放会館の清掃に伴うゴミ等の収集を週 1 回行う。  
年間委託契約料は、1 3 2, 0 0 0 円 (月払/消費税込：11,000 円)

#### ④ 樹木管理業務委託

佐賀県解放会館の敷地内の樹木等の管理 (除草作業年 3 回) を行う。  
年間委託契約料は、7 2, 0 1 5 円 (都度払/消費税込)

### 2) 設備機器管理 (点検報告書の提出)

#### ① 一般電気工作物の管理業務委託

3 ヶ月に 1 回の点検を行ない、不備補修などの指導があった場合は、すばやく改善の対処をし、来館者・館内職員の安全に努めている。

年間委託契約料は、7 5, 2 4 0 円 (年一括払/消費税込)

〔管理業務：17,100 円×4 回=68,400・消費税 (10%)：1,710×4 回〕

#### ② 消防設備保守点検業務委託

年間 2 回 (総合点検：9 月 9 日実施、機器点検：3 月 2 1 日実施) の点検を行ない、総合点検終了後に、結果報告を唐津消防署長にする。

機器の不備及び改善箇所がある場合は、速やかに改善措置をとり、来館者・館内職員の安全に努めている。

年間委託契約料は、1 0 3, 4 0 0 円 (年 2 回点検時払/消費税込)

〔総合点検：61,600 円・機器点検：41,800 円〕

また、平成 1 8 年度より、防火対象物に係る特例認定のための立ち入り検査を受け、『防火対象物に係る特例認定』を受けている。

※ 平成 18 年 11 月 6 日から(3 年間)、平成 21 年更新(3 年間)、平成 24 年更新(3 年間)、平成 27 年更新(3 年間)、平成 31 年更新(3 年間)、令和 4 年更新(3 年間)

【※ 令和 7 年 1 月 1 4 日から 3 年間、特例認定継続中】

③ 空調機器（冷暖房）保守管理業務委託

内 容	数量	金額 (円)	備考
ガスエンジン空調機GHP（大会議室）	年 1 回	144,000	(36,000円×4台)
大会議室室内機	年 1 回	56,000	(28,000円×2台)
各階空調機点検及びフィルター清掃	年 2 回	30,000	(一式)
諸経費		20,000	(一式)
消費税及び地方消費税（10%）		25,000	
合 計		275,000	

④ エレベーターリモートメンテナンス

内 容	数量	単価 (円)	金額 (円)
基本料金	12ヶ月	38,000	456,000
機器保証	12ヶ月	18,000	216,000
防犯カメラ（録画）	12ヶ月	4,000	48,000
消費税及び地方消費税（10%）			72,000
合 計			792,000

⑤ 電話設備保守点検業務委託

令和 6 年度契約料は、1 6 6, 6 5 0 円 （一括払/消費税込）

〔令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月（12 ヶ月）：9,000 円×12 ヶ月＋（消費税 10%）〕

〔電話交換設備保守点検（6 ヶ月毎 1 回実施：21,750 円×2）＋（消費税 10%）〕

※ 電話機器交換に伴う設備保守点検を令和 2 年 10 月から開始。

◎ 【保守点検・保守管理・業務委託費用の合計：2, 9 4 0, 9 2 5 円】

3) 備品管理

備品台帳（別紙）に記載し、管理している。

年度当初備品 数量： 7 2, 2 9 5, 5 0 0 円

年度中増減 数量： 0 0 円

年度末備品 数量： 7 2, 2 9 5, 5 0 0 円

#### 4) 小規模修理の状況

No	修 繕 箇 所	金額/税込 (円)
1	1 階階段横・2 階 誘導灯・表示灯取替工事	19,800
2	会議室 テーブル脚アジャスター取替 (部品購入のみ)	5,500
3	大会議室非常口 非常扉・自動ドア錠修繕工事 玄関自動ドア	25,300
4	2 階屋外階段側誘導灯 誘導灯取替工事	17,600
5	館内 クロス・ブラインド取替工事	289,300
6	県連・研究所内 照明器具 LED 取替工事 2,3 階 E V 前	689,700
7	研究所内 コンセント取替工事	3,850
8	1 階ホール 床張り替え工事 (一部)	49,500
	合 計	1,100,550

#### 2. 佐賀県解放会館の利用状況

・令和 6 年度利用者数 2, 0 0 1 人 (うち有料: 1, 4 6 7 人)

<内訳>

(人)

年度	有料利用者 (会議室)	無料利用者 (相談室・学習室)	合計
令和 6 年度	1, 4 6 7	5 3 4	2, 0 0 1
令和 5 年度	1, 6 0 3	3 3 0	1, 9 3 3
令和 4 年度	8 1 5	—	8 1 5

※ 令和 5 年度より、会議室 (有料利用) に加え、相談室・学習室 (無料利用) 利用者の数もあがる。

・利用拒否等の件数 0 件 ・その理由等 なし

3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

佐賀県解放会館 管理運営業務

”有料”会場利用実績及び利用料収入実績

部屋	大会議室			第1会議室			第2会議室			合計		
月別	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	1	17	2,560	0	0	0	1	17	2,560
6月	0	0	0	1	25	2,560	0	0	0	1	25	2,560
7月	3	425	20,040	1	15	4,110	0	0	0	4	440	24,150
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	1	18	2,560	0	0	0	1	18	2,560
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	1	240	4,110	2	31	5,140	0	0	0	3	271	9,250
12月	1	200	11,300	3	55	11,290	0	0	0	4	255	22,590
1月	1	180	7,710	1	25	4,110	1	10	2,560	3	215	14,380
2月	0	0	0	0	0	0	1	10	4,110	1	10	4,110
3月	1	200	16,960	1	16	4,110	0	0	0	2	216	21,070
合計	7	1,245	60,120	11	202	36,440	2	20	6,670	20	1,467	103,230
R5	6	1,290	45,730	13	244	47,770	4	69	14,890	23	1,603	108,390

”無料”会場利用実績

部屋	相談室		学習室		合計	
月別	回	人数	回	人数	回	人数
4月	2	11	1	2	3	13
5月	6	47	0	0	6	47
6月	4	34	2	7	6	41
7月	4	31	2	12	6	43
8月	5	36	1	5	6	41
9月	5	47	2	20	7	67
10月	8	69	1	8	9	77
11月	4	31	1	8	5	39
12月	3	28	2	10	5	38
1月	4	34	0	0	4	34
2月	7	53	1	9	8	62
3月	3	23	1	9	4	32
合計	55	444	14	90	69	534
R5	34	275	9	55	43	330

利用団体一覧

No	利用回数		利用団体名
	合計	(うち有料)	
1	24	( 0 )	はなみずき会
2	16	( 9 )	部落解放同盟佐賀県連合会
3	16	( 8 )	(一社)佐賀県部落解放推進協議会
4	15	( 0 )	唐津人権擁護委員協議会
5	8	( 1 )	部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委員会
6	4	( 1 )	唐松退職校長会
7	2	( 0 )	佐賀部落解放研究所
8	2	( 0 )	県建築住宅課
9	1	( 1 )	唐津民主商工会
9	1	( 0 )	県人権・同和対策課
計	89	( 20 )	
R5	66	( 23 )	

〈参考〉・ No1 は、津軽スコップ三味線サークルの練習会場としての利用

・ No6 は、退職校長会の研修会場としての利用

”有料”会場利用団体の利用内容

利用年月日	会場名	利用団体名	利用内容(行事)名
R6. 5. 13	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度第1回理事会
R6. 6. 27	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第63期第4回県連委員会
R6. 7. 2	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度 第1回啓発協力員会
R6. 7. 10	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第63期第5回県連委員会
R6. 7. 12	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度 同和問題県民対象研修会
R6. 7. 28	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	部落解放同盟第64期佐賀県連大会
R6. 9. 18	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第64期第1回県連委員会
R6. 11. 6	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度 差別の現実に学ぶ研修会
R6. 11. 12	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度 第2回担当課長会
R6. 11. 15	第1会議室	部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委員会	人権教育・啓発推進埼玉県実行委員会との意見交換会
R6. 12. 4	第1会議室	唐松退職校長会	唐松退職校長会学校支援会議
R6. 12. 10	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度 第2回啓発協力員会
R6. 12. 15	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	映画「かば」上映会
R6. 12. 18	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第64期第2回県連委員会
R7. 1. 17	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度 同和問題集中講座
R7. 1. 27	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第64期第3回県連委員会
R7. 1. 31	第2会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	九プロ2024年度中小企業振興会事前学習会
R7. 2. 20	第2会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	九プロ2024年度中小企業振興会相談学習会
R7. 3. 11	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和6年度 第3回啓発協力員会
R7. 3. 13	大会議室	唐津民主商工会	第52回重税反対統一行動唐津地区集会

別 紙

備 品 一 覧

分 類			品 名	規 格	数 量	単 価	金 額	備 考
大	中	小						
1	1	1	両袖机	トヨセット1号	1	50,500	50,500	
1	8	1	応接セット	プラス JOIFA331	1	210,000	210,000	
10	36	3	映写機	エイキ16mm SL - 1	1	202,000	202,000	
10	36	3	映写機	エイキ16mm NT - 1	1	265,000	265,000	
10	36	3	映写機	エイキスライド クセノンEX	1	487,000	487,000	
10	36	12	映写用スクリーン	スプリングロー ラー式	1	112,000	112,000	
21	101	8	緞帳		1	969,000	969,000	
				合 計	7		2,295,500	



令和7年6月11日

佐賀県知事 山口 祥 義 様

佐賀県唐津市栄町2588番地11

一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会

理 事 長 平 尾 健

佐賀県解放会館の管理運営業務実施報告書の提出について

令和4年3月25日に締結した、「佐賀県解放会館の管理運営に関する協定書」第17条の規定に基づき下記のとおり報告します。

なお、報告済（3件）は、令和7年5月8日付、佐解協第12号で報告しています。

記

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務に要する経費の収支決算
2. その他甲が必要と認める事項

報告済

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務の実施状況
2. 佐賀県解放会館の利用状況（利用者数、利用拒否等の件数、その理由等）
3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

# 1. 管理運営業務に要する経費の収支決算

## 正 味 決 算 書 (管理受託事業費)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
<b>I. 一般正味財産の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>特定資産運用益</b>	0	0	0
特定資産利息収入	0	0	0
<b>事業収益</b>	19,276,000	19,280,230	△ 4,230
受取施設利用料収入	99,000	103,230	△ 4,230
受託委託料収入	19,177,000	19,177,000	0
<b>受取補助金等</b>	78,000	77,712	288
受取民間助成金収入	78,000	77,712	288
<b>受取負担金</b>	370,000	367,746	2,254
負担金収入	370,000	367,746	2,254
<b>雑収入</b>	16,000	50,653	△ 34,653
受取利息収入	1,000	4,743	△ 3,743
雑収入	15,000	45,910	△ 30,910
<b>経常収益計</b>	19,740,000	19,776,341	△ 36,341
<b>(2) 経常費用</b>			
<b>事業費</b>	19,740,000	19,117,994	622,006
給料手当	9,650,000	10,137,094	△ 487,094
退職給付費用	0	0	0
法定福利費	1,400,000	1,398,728	1,272
福利厚生費	237,000	226,543	10,457
減価償却費	0	0	0
支払手数料	280,000	277,607	2,393
旅費交通費	4,000	6,600	△ 2,600
通信運搬費	100,000	89,026	10,974
消耗品費	250,000	165,023	84,977
修繕費	1,417,000	1,100,550	316,450
印刷製本費	52,000	35,505	16,495
光熱水料費	1,500,000	1,468,858	31,142
事務用品費	200,000	50,475	149,525
保険料	12,000	11,260	740
租税公課	1,400,000	1,075,500	324,500
広告宣伝費	160,000	129,600	30,400
委託費	3,073,000	2,940,925	132,075
諸会費	4,000	3,500	500
什器備品費	0	0	0
雑費	1,000	1,200	△ 200
<b>経常費用計</b>	19,740,000	19,117,994	622,006
評価損益等調整前当期経常増減額	0	658,347	△ 658,347
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	0	658,347	△ 658,347
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
その他経常外収益	0	0	0
退職給付引当金戻入益	0	0	0
<b>経常外収益計</b>	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>			
その他経常外費用	0	0	0
過年度租税公課	0	0	0
<b>経常外費用計</b>	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	0	658,347	△ 658,347
一般正味財産期首残高	5,199,543	5,201,102	△ 1,559
一般正味財産期末残高	5,199,543	5,859,449	△ 659,906
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
<b>当期指定正味財産増減額</b>	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III. 正味財産期末残高</b>	5,199,543	5,859,449	△ 659,906

**管理運営業務に関する収支予算・決算比較表**

**1 収入計画**

(単位：円)

区 分	当初計画	決 算 額	比 較
受託委託料収入	19,177,000	19,177,000	0
受取施設利用料収入	99,000	103,230	4,230
その他の収入	464,000	496,111	32,111
負担金収入	370,000	367,746	△ 2,254
受取民間助成金収入	78,000	77,712	△ 288
特定資産利息収入	0	0	0
受取利息収入	1,000	4,743	3,743
雑収入	15,000	45,910	30,910
合 計	19,740,000	19,776,341	36,341

**2 支出計画**

(単位：円)

区 分	当初計画	決 算 額	比 較
人件費	11,050,000	11,535,822	485,822
常勤勤務	9,784,000	10,051,665	267,665
その他	1,266,000	1,484,157	218,157
施設維持管理費	7,130,000	6,377,072	△ 752,928
運営費	1,140,000	866,739	△ 273,261
維持費	1,500,000	1,468,858	△ 31,142
委託費	3,073,000	2,940,925	△ 132,075
建物修繕費	1,417,000	1,100,550	△ 316,450
事業費	160,000	129,600	△ 30,400
広告宣伝費	160,000	129,600	△ 30,400
租税公課	1,400,000	1,075,500	△ 324,500
租税公課	1,400,000	1,075,500	△ 324,500
減価償却費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
合 計	19,740,000	19,117,994	△ 622,006

**3 管理運営費積算**

(単位：円)

区 分	当初計画	決 算 額	比 較
人件費	11,050,000	11,535,822	485,822
給料手当	9,650,000	10,137,094	487,094
法定福利費	1,400,000	1,398,728	△ 1,272
退職給付費用	0	0	0
運営費	1,140,000	866,739	△ 273,261
福利厚生費	237,000	226,543	△ 10,457
支払手数料	280,000	277,607	△ 2,393
旅費交通費	4,000	6,600	2,600
通信運搬費	100,000	89,026	△ 10,974
消耗品費	250,000	165,023	△ 84,977
印刷製本費	52,000	35,505	△ 16,495
事務用品費	200,000	50,475	△ 149,525
保険料	12,000	11,260	△ 740
諸会費	4,000	3,500	△ 500
什器備品費	0	0	0
雑費	1,000	1,200	200
維持費	1,500,000	1,468,858	△ 31,142
電気料	1,260,000	1,217,993	△ 42,007
水道料	130,000	137,100	7,100
下水道料	20,000	23,087	3,087
ガス代	90,000	90,678	678
委託費	3,073,000	2,940,925	△ 132,075
警備業務委託	409,000	409,200	200
清掃業務委託	922,000	915,420	△ 6,580
一般廃棄物収集委託	132,000	132,000	0
樹木剪定	202,000	72,015	△ 129,985
消防設備点検業務委託	104,000	103,400	△ 600
電気設備保安業務委託	75,000	75,240	240
空調機器保守管理業務委託	275,000	275,000	0
エレベーターリモートメンテナンス	792,000	792,000	0
A E D リース	0	0	0
電話設備保守点検業務委託	162,000	166,650	4,650
その他（書類・PC処分）	0	0	0
建物修繕費	1,417,000	1,100,550	△ 316,450
経常経費	1,417,000	1,100,550	△ 316,450
事業費	160,000	129,600	△ 30,400
広告宣伝費	160,000	129,600	△ 30,400
租税公課	1,400,000	1,075,500	△ 324,500
租税公課	1,400,000	1,075,500	△ 324,500
減価償却費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
合 計	19,740,000	19,117,994	△ 622,006

## 2. その他甲が必要と認める事項

### 佐賀県解放会館の維持管理に関する自己評価

#### (1) 施設管理業務について

##### 1) 利用実績

令和6年度は、有料、無料を合わせた会議室の利用者数が初めて2千人を超え、令和5年度と比較して、利用者数は増加した。しかし、利用が増えたのは、無料の相談室、学習室であり、有料の会議室については、利用回数、人数共に減少した。

	<有料>会議室利用状況						<無料>利用者(人)		利用者計(人)
	大	第1	第2	計(回)	料金(円)	人数(人)	相談室	学習室	
令和6年度	7	11	2	20	103,230	1,467	444	90	2,001
令和5年度	6	13	4	23	108,390	1,603	275	55	1,933
令和4年度	12	7	1	20	116,640	815	232	87	1,134
令和3年度	12	5	3	20	114,570	497	166	127	790
令和2年度	3	7	4	14	54,980	645	193	108	946

##### 2) 利用状況分析

大規模改修工事が約半年続いた中でも利用者数を伸ばせた理由については、工事業者との定期的な会議の中で会議室利用予定を伝え、影響が最小限になるよう配慮できたことが大きいと考えられる。

一方、有料である会議室の利用が減少傾向にあることについては、利用者アンケートや聞き取り等の結果から、当館よりも利用料金が安く駐車場が広い近隣の公民館等の施設が、利用者選ばれているものと考えられる。

##### 3) 今後の課題

会議室利用促進のため、令和6年度は、ホームページのリニューアルとパンフレットの作成を行い、唐津地区校長会、同教頭会、唐松退職校長会、唐津地区人権擁護委員会などの会議に足を運んで、利用促進の呼びかけを行ったが、令和7年度についても、こうした利用促進の呼びかけを続けていきたい。

駐車台数が少なく、利用料金も高いという状況では、利用者数を増やしていくことはなかなか困難である。設置者である県とも話し合いの場を持ちながら、特に、料金設定の変更についての道筋を作っていきたい。

#### (2) 会計事務について

##### 1) 収入計画比較表に関すること

令和6年度は、ほぼ計画通りの決算となった。令和7年度は、まず、会議室利用による収入の維持を目指し、昨年度に引き続き計画している講演会、研修会等を確実に実施していきたい。それに加えて、新規の利用者を確保することや、「流動資産の一部を定期預金へ移す」案件を進めて利息収入を増やすことで、収入の増加を図っていききたいと考える。

## 2) 支出計画比較表に関すること

### ① 人件費に関すること

給料手当額の増加は、人事院勧告による給与改定に伴うものであり、その予算を確保するためには、他の費目の支出を抑えることが必要となる。そのため、県と連絡を取り合いながら情報共有を進め、(一社)佐賀県部落解放推進協議会給与規程等に則った運用を行っていく。

### ② 運営費に関すること

令和6年度は、ほとんどの費目において支出を抑えることができた。特に、事務用品費については、予定していた共有パソコンの購入を取りやめることなどで、約15万円の節約をすることができた。このことについては、令和7年度中に、共有パソコンを廃止してもクラウド化によるデータの共有ができる方向で進めていく。

### ③ 維持費に関すること

電気代については、国の軽減措置が縮小されることを見通して予算編成していたので、令和5年度より支出は増えたものの、計画の範囲内で支出を抑えることができた。令和7年度も、クールビズ、ウォームビズの取組推進やLED照明への取替などにより、省エネ、節約に努めていく。

### ④ 委託費に関すること

人件費・資材費等の高騰で、令和6年度は、委託契約料を上げたいという業者の意向にも沿いながら予算を組んだ。そのため、清掃業務の回数を減らし、改修工事期間中の樹木剪定作業を行わなかったことで、委託費全体の支出を抑えることができた。

### ⑤ 建物修繕費に関すること

令和6年度に実施された外壁・屋根防水改修工事に含めて、関連する修繕ができたこともあり、無駄のない予算執行を進めることができた。LED照明への取替工事については、令和6年度までに予定の約3分の2の交換を終えることができたので、まだ済んでいない箇所については、令和7年度中に完了するよう計画している。

喫緊の課題として、老朽化した空調設備の問題がある。室外機が潮風を受けやすい場所に設置されていることもあり腐食が進んでいるものが多いこと、設置から15年という県の取替えの基準に近づいていることなど、段階的な取替工事を進める必要がある。

### ⑥ 事業費に関すること

会館施設の利用促進を図るため令和5年度に行ったホームページのリニューアルに係る費用がなくなったことで、令和6年度は、従来通りの予算額に戻し、啓発グッズやパンフレットの作成・配布を通じて、事業の周知など広告宣伝の効果を高めることができた。

## (3) 取り組み全般について

### 1) 佐賀県解放会館での研修会・講座・会議の実施

令和6年度は、(一社)佐賀県部落解放推進協議会主催事業を、解放会館を会場として8回(理事会1、担当課長会1、啓発協力員連絡会3、同和問題研修会3)実施した。県関係者や市町担当者等に足を運んでもらい、会館を活用していただくことの意味は大きいと考える。

令和7年度は、会館会議室等の内装工事も予定されていることから、同和問題研修会の開催時期を工夫するなど、研修会・講座・会議を開催するにあたってのマイナスの影響を最小限にとどめていきたい。

## 2) 啓発資料の展示と教材等の貸出

令和5年度中にリニューアルしたホームページを利用して、部落差別（同和問題）・人権問題に関する学習・啓発のための教材（図書・ビデオ・DVD）等の情報を入手し、研修等に活用されるケースも見られるようになった。DVD 貸出件数は令和5年度の9件から5件に減ったものの、市町講座や地区別研修講座など主催事業での活用も合わせると、年間30件近くの活用ができており、毎年新しい教材の購入は継続したい。

また、玄関ホールに設置している部落差別（同和問題）・人権問題に関する啓発資料や小冊子を展示するコーナーも、これまで同様、定期的に新しくしていくとともに、啓発グッズや小冊子等を自由に持ち帰られるようにして、啓発の効果を高めたい。

## 3) 施設利用の促進拡大

令和6年度は、これまで同様、部落差別（同和問題）に限らず、広く人権問題の学習・研修の場として会議室等を提供している。特に、人権問題にかかわる様々な取組に参加することで、諸団体と協力関係を結びながら会館利用促進も進めていった。こうした中で、部落解放同盟佐賀県連合会主催の映画上映会や、唐津民主商工会の地区集会など、新しい利用形態も出てきた。

また、地域ボランティアグループの方たちが気軽に集まる交流の場としての施設利用もできることについても、広報宣伝活動を進めた。こうしたグループの活動成果の発表、出演の機会を主催研修会等で提供することを通して、利用促進を図るだけにとどまらず、利用者の人権意識の高まりにも寄与できると考えている。

令和7年度も、利用者増と利用料金収入増を目指すために、近隣の学校や教育関係機関、企業や地域サークル活動主催者のところに足を運んで、利用促進の呼びかけに取り組んでいく。

## 4) 今後の課題

関係機関・団体との連携を図り、利用者アンケート等も活用しながら、改善出来るところは即時対応し、「人権を学ぶ」施設であることを中心に据えた運営をしていく。

担当課長会の中で要望のあった県との同日開催を実施できたことについて、市町担当者からは、研修が1回で済み、早めに年間の見通しが持ててありがたいという評価を得ているので、こうした会議のスリム化については、オンライン会議の導入なども含め、今後も進めていきたい。

また、安心・安全に解放会館を活用していただけるために、昨年度に引き続き、年2回の火災避難訓練や AED 研修を館内で実施して、火災など事故の無い施設の維持管理に努めたい。

空き会議室、駐車場の空きスペースを有効活用して収入を増やす手立てについても検討中であり、今後、県担当者の意見も伺いながら進めていきたい。